

目標達成計画

作成日：令和元年11月27日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	運営に関するご家族からの意見を、さらに引き出す機会や方法等を検討する事を期待したい	ご家族からの意見を傾聴して、今以上の運営方法を見付けること	①推進会議では言いづらい、ご家族もいると思うので時々電話等をして、ご自身のご意見を言って頂けるようにしていきたいと思う ②ご家族が面会に来た時にお話を傾聴する	1ヶ月
2	26	日々の記録や各種の記録が、介護計画とつながる記録となるよう、検討することを期待したい	介護計画作成の作り方を、見直しすること	職員からのアセスメントを記入せずに、毎日記入しているケース記録と共に、記録出来るようケアマネージャーと話し合い実行すること	1ヶ月
3	35	避難訓練などへの地域住民の参加や、事業所との相互協力体制など、役割を明確にしての協力づくりを期待したい	近隣住民との相互協力体制を強める	①地域住民とのふれ合いを強め、職員とも顔を合わせ、お互いの役割など、よりいっそう強めていく ②推進会議で地域住民区長にご参加を頂き、災害時のご協力の呼びかけをする	2ヶ月
4	20	事業所として「馴染みの関係の継続」の概念を確立し、事業所としての方向性を確認出来るように、検討することを期待したい	利用者が一人でも多く、昔の友人と逢えるようにしてあげるために努力をすること	利用者と職員がお話されている中で、昔の友人の事を聞いてみて、現在の状況で逢う事が出来るかご家族にご相談をし、また連絡等をして、可能であれば逢って頂く事にしたい	1ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。